

心の貧しい者は幸いです。

天の御国はその人たちのものだからです。

### マタイの福音書 5章3節

5章、6章、7章には「山上の説教」と呼ばれるイエス様の説教が記されています。4章の後半にはイエス様が弟子を召したことが書かれており、5章1節から山上の説教とはイエス様が弟子をはじめとするキリスト者を教え導くために語られたものと分かります。山上の説教とは「このようにしなさい。そうすればキリスト者になれる」と言っているのではなくて、「キリスト者はこのように生きるのだ」とキリスト者の生きる道が示されているのです。

しかし、罪深く弱い私たちは、山上の説教に示されるキリスト者の道を見ると、到底自分の力ではそのように生きることができなと思うたり、或いは、そのようにはできていないのにできていることにしようとしてしまうなど受け止め方に戸惑うのではないでしょうか。

そこで忘れてはならない大切なことが、冒頭に述べられている言葉です。

「心の貧しい者は幸いです。」

「悲しむ者は幸いです。」

ここで言われる「心が貧しい」とは、「霊において貧しい者」という意味です（新改訳聖書 欄外中参照）。自分が神の前には何も持たず誇るものは何一つないと知っていることです。「悲しむ者」もそれに関連して、自分の霊的貧しさを知り、自分がいかにキリストの似姿に遠い存在であるかを悲しんでいるということですから。そのような人々が天の御国に加えられ、主から慰めを受けることが示されています。つまり、山上の説教で示された生き方は、自分の力・人間の力で得られることではないとイエス様はまず教えてくださいます。私たちを造り変えてくださるのには聖霊です。キリスト者とは自分の罪深さや限界を認めて、ただ神にお頼りして生きる者だということです。（泰）

## ■召天者記念礼拝・墓地礼拝について

今年も天に帰られた愛兄弟を記念し、天国への希望を新たにする召天者記念礼拝の季節がやってきました。本日、ご案内状を配布しています。

コロナ禍で集まることに制限を設けなければなりません。昨年同様に今年も左記の通りの予定です。ご不明な点は牧師までお問い合わせください。

## \*召天者記念礼拝

7月4日(日)

第一礼拝 9時～10時

第二礼拝 11時～12時

- ・定員を設けての事前予約制です。
- ・関わる方々を優先したいと思います。
- ・インターネットに対応できる方はそちらをご利用ください。

## ・墓地礼拝 今年も中止とします。

ただし、7月4日(日) 午後に教会墓地の納骨堂を開放し、堂内に入ることができるようになります。ご希望の方は、各自で現地へお出かけください。

## ・納骨式

7月4日(日) 午後に多磨墓地にて行います。

## ■カジュアル月間

6月よりカジュアル月間として礼拝奉仕者も上着・ネクタイを外します。

たいへん暑い日が続きます。熱中症など体調管理にご注意ください。

## 【本日の配布物】

- ・召天者記念礼拝案内
- ・上半期感謝献金 趣意書(教団扱い)